

授業科目名	医療情報システム		科目コード	201042	
開講クラス	診療情報管理士科	コース		学 年	2 年
担当教員	非常勤講師		実務経験教員 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 )		
	実務経験内容 臨床検査技師、診療情報管理士、病院理事として勤務 医療機関において医療情報システムの入替等に携わった経験から、医療情報の特性、医療情報システムの内容、企画から稼働、稼働後の維持管理等について理解させる授業を行う				
開講時期	<input type="checkbox"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	30 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	医療情報 (医療情報システム編)			
	著 者	一般社団法人日本医療情報学会 医療情報技師育成部会			
	出版社	篠原出版社			
使 用 テキスト 2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	医療情報システム入門 JAHIS 編				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習				
<授業の目的・目標> ・電子カルテシステムの導入からシステム設計、運用方法までを学び、2年次の実習においてその医療機関の電子カルテシステムがどのようになっているか理解することを目的とする。 ・8月の医療情報技師能力検定試験の合格を目標とする。					
<授業の概要・授業方針> ・医療機関において、蓄積された情報を利活用するためには、対象となる医療情報の特性について理解する必要があるため、医療現場での話など身近な話題、経験談も導入し授業を行う。 ・医療機関における医療情報システム担当者として、電子カルテ導入前、導入後にどのように対応したらよいかなどを知る。					
<成績基準・評価基準> ・成績基準 優：80点以上、良：70点以上、可：60点以上、不可：59点以下 ・評価基準 ①小テスト、授業態度、提出物：20% ②期末試験：80%					
<使用問題集・注意事項> 特になし					
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> ・関連科目 「医事コンピュータ知識」、「保健医療情報学」					

授業科目名		医療情報システム
回	授業内容	備考
1	医療情報システムの歴史、医療情報の特性	
2	医療情報の表現形態の特徴、法的保存条件	
3	医療情報誌システムの設計条件、医療情報倫理	
4	医療情報の取り扱い	
5	医療情報システムの安全管理ガイドライン	
6	医療記録の電子化の変遷	
7	病院情報システムの構成と機能（各部門システム）	
8	〃	
9	〃	
10	生理、内視鏡、病理、放射線に関するシステム	
11	検体検査に関するシステム、各科ごとのシステム	
12	血液浄化、手術、処置、リハ、食事のシステム	
13	入退院・病床管理、PACS、DICOM	
14	医師、看護師が操作するシステム、他職種利用	
15	重症系部門、歯科口腔外科システム	
16	物流管理システム、医事会計システム、経営	
17	その他病院システム、ユーザ認証と権限管理	
18	病院情報システムのハードウェアとネットワーク要件	
19	診療所の情報システム	
20	地域における医療・福祉・保健情報システム、介護システム	
21	訪問看護システム、健診システム、広域の医療情報システム	
22	遠隔医療システム、健康カードシステムとPHD	
23	医療情報の標準化、医療情報のコンテンツに関わる標準化	
24	医療情報交換の標準化、IHE	
25	情報分析・評価の目的と方法、病院管理のための情報分析	
26	医学研究のための情報分析	
27	過去問題演習①	
28	解答解説	
29	過去問題演習②	
30	解答解説 まとめ	